



妻へのサプライズ、もうすぐ成功です。

奥さまへのプレゼントを、秘密にしたまま受け取りたい。
そんなご要望にも応えられるよう、荷物の受け取り場所を広げています。

「やっぱり、サプライズで渡したかったんです」

そう話すのは、名古屋市にお住まいのお客さま。
以前、仕事が忙しかったため、通販を利用して
妊娠中の奥さまに誕生日プレゼントを購入したそうです。

しかし、自宅に届いて奥さまに受け取られては大変、ということで、
自宅以外での受け取りを選択されました。

そうすることで、生まれてくる赤ちゃんとお揃いのアクセサリを、
無事、サプライズで贈ることができたそうです。

こちらのお客さまのように、一人ひとりのご要望にお応えしたい。
私たちが、荷物を受け取れる場所を広げている理由です。

たとえばその一つが、駅などに設置している宅配ロッカー。
首都圏を中心に約2000台が稼働中で、

ご都合のいいタイミングで気軽に受け取れることから、
帰宅が遅い方や、自宅で荷物を待ちたくない方にご利用いただいています。

この他にも、コンビニ受け取り、宅急便センター受け取りなど、
受け取り方の選択肢をふやしています。

「配達チャイムで、子どもが起きてしまわないように、
職場で受け取ることもあります」と冒頭のお客さま。

ライフスタイルの多様化に合わせて、
受け取りやすい環境を今後も整えていきます。

**お客さまが必要としていることを、一人ひとりが見つけ、
これからの宅急便をつくっていきます。**

私たちのサービス、

その多くはお客さまの声から生まれたものです。
育てていただいたものです。

これからも、さまざまな声に
しっかりと耳を傾けられるクロネコヤマトでありたい。

配達を行うセールスドライバーだけでなく、
荷物を仕分けする人、電話を受けて現場へつなぐ人、サービスを開発する人、
宅急便に関わる全員で、時代に合ったサービスを形にしていきます。

お客さまの喜びを、自分たちの力にして。

2018年も、ヤマト運輸17万人が支えるネットワークで、
お預かりした荷物を大切に、確実にお届けします。

そして今日も、クロネコヤマトは新年を迎えたあなたのまちへ。



ヤマト運輸